



湯津上中学校

# 雄飛が丘

10号



## 令和7年を振り返って



12月に入り寒さも一段と厳しくなり、校舎3階から見える那須連山も、今は雪化粧で山肌を彩っています。令和7(2025)年も残りわずかとなりました。

4月、新入生23名を迎え、在校生もそれぞれが新学年になり、新たな気持ちで「学力の向上」・「体力の向上」・「豊かな心の醸成」に、日々努力を積み重ねてきました。また、各種行事や部活動では、3年生を中心に取り組み、一人一人の生徒たちの成長を感じることができました。個を育て、集団を育て、学校全体を育てることにつながったと嬉しく思います。



保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、12月までの教育活動を滞りなく実施することができました。改めて御礼申し上げます。日々の教育活動については、ホームページ等にてお知らせしておりますが、大きな行事だけでなく、毎日の授業や係活動等にも、生徒たちは前向きに一生懸命取り組んでいます。自分の役割に責任をもつこと、周りの人と温かな人間関係を築くこと、困っている人を助けること等々、学校という場は勉強だけでなく、人として生きていくために大切な多くのことを学ぶ場であるということ、生徒たちの姿から感じています。

学校は26日から冬季休業となります。生徒たちには、自分にとってこの1年はどうだったのかを振り返り、新たな年に向けて目標を立ててほしいと思います。13日間の冬休み中、お子さんにも役割をもたせ、家族の一員であるという自覚を高めさせてください。

令和8年が、生徒をはじめ保護者の皆様、地域の皆様にとって明るく希望に満ちた1年となりますように。



## 祝 立志式

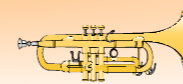


12月18日(木)、2年生が「立志式」を行いました。中学2年生は数え年で15歳、今の数え方で14歳という人生の節目の年であり、昔は「元服」という儀式があって一人前の大人として認められた年です。立志式とは、元服にちなんで数え年の15歳を祝う行事であり、将来の決意や目標などを明らかにすることで大人になる自覚を深める式でもあります。

当日は、保護者の皆様にも立志式に参加していただきました。生徒一人一人が誓いの言葉を発表しました。緊張しながらも将来の夢や目標、決意などを保護者の前で堂々と発表しました。親子の手紙交換では、日頃は言葉にできないそれぞれの思いや感謝の気持ちを手紙に綴り親子で交換しました。お互いの気持ちを語り合う場面もありました。

記念行事では、フルーツ&ベジタブルカービング世界チャンピオンでとちぎ未来大使の石川さちこ氏を講師にお招きし、講話とメロンを使ってのフルーツカービング実演をおこなっていただきました。

2年生にとってとても思い出に残る立志式記念行事となりました。



## アンサンブルコンテスト



12月6日(土)に第18回栃木県吹奏楽連盟県北地区アンサンブルコンテストが宇都宮市の栃木県教育会館で開催されました。湯津上中学校からは木管八重奏、金管四重奏、打楽器三重奏の3組が出場しました。参加したどの学校もたいへんレベルの高い演奏を披露しました。本校の3組もそれぞれが素晴らしいハーモニーを会場いっぱいに奏でました。

結果は、木管八重奏が金賞、金管四重奏と打楽器三重奏が銀賞を受賞しました。金賞を受賞した木管八重奏は12月26日(金)に栃木県教育会館で開催される県大会に出場します。



## 1月の行事・最終下校予定



日	曜	行事等	最終下校 予定時刻
1	木	元旦 学校閉庁日	
2	金	学校閉庁日	
3	土	学校閉庁日	
4	日	学校閉庁日 第1日曜日 宇短大附属高入試(第1日目)	
5	月	宇短大附属高入試(第2日目 本校受験日)	
6	火	作新学院高総合進学部・情報科学部入試 國學院栃木高第1回入試	
7	水	冬季休業終了日 作新学院高 トップ英進部・英進部入試 國學院栃木高第2回入試 文星芸大附高・文星女子高入試	
8	木	Ⅲ期開始集会 生活アンケート実施	12年 16:45 3年 16:00
9	金	全学年個別懇談① 矢板中央高入試 文星芸大附高・文星女子高入試	12年 16:45 3年 15:10
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	全学年個別懇談② 3年身体計測	12年 16:45 3年 15:10
14	水	全学年個別懇談③ 3年学力確認テスト 部活動なしの日	14:15
15	木	大田原市教職員一斉研修 教職員研修のため、部活動なし・一斉下校となります。	13:30

日	曜	行事等	最終下校 予定時刻
16	金	全学年個別懇談④	12年 16:45 3年 15:10
17	土		
18	日		
19	月	2年身体計測 個別懇談予備日 ハッピーモーニング60分(～23日迄)	12年 16:45 3年 16:00
20	火	臨時生徒総会 1年身体計測 令和8年度に向けた学校説明会	12年 16:45 3年 15:30
21	水	3年後期期末テスト 専門委員会 部活動なしの日	15:30
22	木		12年 16:45 3年 16:00
23	金	英語検定	12年 16:45 3年 16:00
24	土	栃木県バレーボール協会長杯那須地区予選会	
25	日	栃木県バレーボール協会長杯那須地区予選会	
26	月		12年 17:00 3年 16:00
27	火	給食感謝の会	12年 17:00 3年 16:00
28	水	中央委員会 部活動なしの日	15:00
29	木	県立高全日制特色選抜願書等提出期間 宇短大附属高入試(第2回)	12年 17:00 3年 16:00
30	金	県立高全日制特色選抜願書等提出期間(正午まで) 作新学院高入試(第2回)	12年 17:00 3年 16:00
31	土	春季柔道大会	

※1 予定が変更になる場合がありますことをご了承ください。  
※2 放課後学習会実施日、参加する3年生は下校時刻が異なります。



ホムダシ QRコード

湯津上中学校では、ホームページで生徒の学習の様子や学校生活、学校行事等を、紹介していますので御覧ください。  
左のQRコードを読み込んでいただくか以下で検索してください。

湯津上中

検索

# 1 学年より

## 2025 年を振り返って

### 飯塚 心望 さん

私にとって2025年は周囲に支えられながら成長できた1年でした。中学校という新しい環境に戸惑う時期もありましたが、先生や先輩方の助けを借りて、何事にも全力で挑戦できました。特に部活動では念願のトランペット担当となり、日々の厳しい練習を乗り越えたことで、本番では自信を持って演奏する力が付きました。この1年で得た自信と感謝の気持ちを忘れず、来年はさらに高い目標に向かって努力を続けたいです。



### 小森 司摩 さん

2025年は、新しいことに挑戦し多くの経験を積んだ1年でした。学習面では各種テストに向けた家庭学習の習慣が身に付き、英検4級にも合格できました。特に単語を1つずつ確認する丁寧な学習法が成果に繋がったと感じています。また、部活動では、チームのために自ら考えて行動する大切さを学びました。来年は英検3級への挑戦を目標に、今年得た学びを日々の生活や部活動の場でもさらに生かしていきたいです。



### 野崎 望愛 さん

中学校生活の中で自身の成長を強く実感できた1年でした。部活動では、サーブの精度やアタックの決定率を上げるために練習に励み、仲間と協力する大切さを学びました。学習面でも昨年より勉強時間を増やし、主体的に取り組む姿勢が身に付きました。来年は、得意の英語で英検3級合格を目指すとともに、苦手教科の克服にも力を入れたいです。文武両道を掲げ、各種テストの合計点をさらに伸ばせるよう頑張ります。



### 野崎 涼太 さん

今年は何事にも一生懸命に取り組むことができた1年でした。野球部では、当初ベンチに入れなかった悔しさをバネに練習に打ち込んだ結果、今ではベンチ入りを果たし、少しずつ試合にも出場できるようになりました。学習面でも、分からない箇所を先生に質問することで苦手教科を克服し、テストで解ける問題が増えました。今後もこの努力を継続し、さらに大きな成果に繋がられるよう、文武両道を目指して頑張りたいです。



### 蛭田 結翔 さん

野球部の活動と駅伝、数学の学習に全力で臨んだ1年でした。野球では先輩からフライの入り方やバントを教わり、上達を実感できました。また、駅伝練習では走り込むうちに体力が付き、長い距離を走れるようになったことが自分にとって大きな自信になりました。数学の方程式も繰り返し演習することで、少しずつ解ける喜びを知りました。この1年で得た自信を胸に、来年も元気に楽しく学校生活を送りたいです。



# 2 学年より

## 2025 年を振り返って

### 吉成 雄陽 さん

僕が1年間を振り返って成長したと感じたことは、視野を広げられたことです。1年生の頃は、自分のことに精一杯で周囲を見る余裕がありませんでした。しかし、2年生になり生徒会執行部や文化祭実行委員になり、どうしたらより良い学校になるかと全体のことを考え行動することができました。これからは、学年や学校の先頭に立って行動する機会が多くなるので、この経験を生かして更に努力していきたいです。



### 小野 心絆 さん

1年間を振り返って私が成長したと思うことは、テストに向けて一生懸命勉強できたことです。去年はテスト前の学習が十分でなく、目標としていた点数に届かないこともありましたが、今年はワークを何周もするなど、たくさん勉強して良い結果を出すことができました。来年は受験生になるので、今よりも授業と自主学習に力を入れるとともに、先生の話や友達の話をしっかり聞くなどして頑張っていきたいです。



### 野崎 美紀 さん

私はこの1年で今まで以上に「外の世界」との関わりについて考えることができたと思っています。東京研修や職場体験学習などをとおして、学校の外にある世界に多く触れた1年でした。実際に体験することで、学校に通って学ぶことが社会の中で大切にされていることと繋がっていると改めて認識しました。これらをもとに、自分が社会でどうありたいかを考える切っ掛けにもなりました。来年はその実現のために努力していきます。



## 立志式を終えて

### 江崎 那々未 さん

私は、改めて親がどれだけ自分のためにいろんなことをしてくれたのか考えることができました。だから、感謝を伝えることができました。また、実行委員として、式の準備や運営の役割もしっかり果たすことができたと感じています。この行事をとおして、たくさんの人に支えられたり、助けられたりして生活していることに気付きました。今回立てた誓いを意識してこれから生活していきたいと思っています。



### 佐藤 康秀 さん

式をとおして、自分の将来について真剣に考える大切さを感じました。また、育ててくれた家族への感謝を手紙にし、毎日の生活を大切にしていこうという思いを誓いの言葉に込めました。まずは、これからの学習や部活動に全力で取り組む姿で、それらを実行できるようにします。自分で決めた目標に向かって、最後まで諦めずに行動をしたいです。



### 村上 悠吏 さん

立志式を終え、大人への一步を踏み出す自覚が芽生えました。この1年間、部活動や行事をとおして「粘り強く取り組む大切さ」を学び、以前より自分に自信をもてるようになりました。これからは、自分の言動に責任をもち、周りの人への感謝を忘れず、目標に向かって迷わず挑戦し続けます。そしていつか、自分が誰かの支えとなれるようにしていきたいです。



### 坂主 修哉 さん

僕は式を終え、自分の中でやりきることができたと感じています。事前から色々と準備や練習をしてきて、誓いの言葉では最初を任されることになりました。また、手紙交換で、普段はあまり言えない感謝の言葉などを伝えることもできました。親からもらった手紙が嬉しくて、泣いてしまうほどでした。僕はこの立志式を糧にもっと自分を強くしていきたいです。



# 3 学年より

## ~2025 年を振り返って~

### 木村 汐里 さん

私は最高学年として学校生活や行事などに全力で取り組んできました。日々の生活を仲間と協力しながら臨むことに私は大きな成長を感じました。また、進路について真剣に向き合い、努力することの大切さを改めて学ぶことができました。残りの学校生活を後悔のないように楽しく過ごし、たくさんの思い出をつくりたいです。



### 黒谷 友喜 さん

私の一番の思い出は、地区総体で優勝したことです。なぜなら、チームの目標であった地区総体優勝を果たすことができ、とても嬉しかったからです。試合を重ねるごとにチーム全員の喜ぶ顔が増えてきたのも思い出です。また、個人では、ホームランを打つなど自分の持ち味を堂々と発揮することができました。高校でも、野球を続け沢山の人が応援されるような選手になれるよう努力していきたいです。



## ~2026 年の目標~

### 小森 莉凰 さん

来年の目標は受験生として、勉強や体調管理に気をつけて生活することです。特に、苦手な数学や英語を中心に勉強したいです。中学校生活もゴールに近づいてきているので、一日一日を大切にしながら生活していきたいです。高校に入学したら、将来の夢の実現のために、規則正しい生活をし、勉強にも力を入れて、家族を安心させる人間になりたいです。



### 菊地 蓮 さん

私の来年の目標は、高校受験合格です。冬休み中には私立入試、その先には県立高校入試があります。一番忙しい時期になると思いますが、冬休みを利用して今まで学習してきたことを総復習し、入試に向けて頑張りたいです。入試を乗り越えて、来年の4月には新しい学校でたくさんの人達と出会い、楽しい高校生活を送りたいです。



## ~クリーン活動の参加をとおして~

### 須藤 優仁 さん

私は今回のクリーン活動で、坂の凸凹しているところを何回も掃いて、きれいにすることができました。また、駐車場では段差の上の枯れ葉などを先に落とすことで、効率よく清掃に取り組むことができました。また、清掃中は黙々と無言で掃除に取り組みました。高校でも同じような掃除をする機会があったら、今度は周りの人にも目を向けられるようにしたいです。



## ~人権週間をとおして~

### 長山 莉奈 さん

私は人権週間の学習で、障がい者の方への関わり方について考えました。私はこれまで、義手をつけている人に出会ったことがありません。そのため、義手をつけている方の映像を見る前は、困っている人がいたら「手伝わないといけない」と、自分の考えを押しつけて、相手の話を聞かずに手伝っていたと思います。今後は、困っていそうな人を見かけたときに、すぐに手伝うのではなく、「何か手伝えることはありますか。」と声を掛け、相手の思いを大切にしながら人助けをしていきたいと思いました。

